

令和3年度（2021年度）

甲賀広域行政組合 一般会計

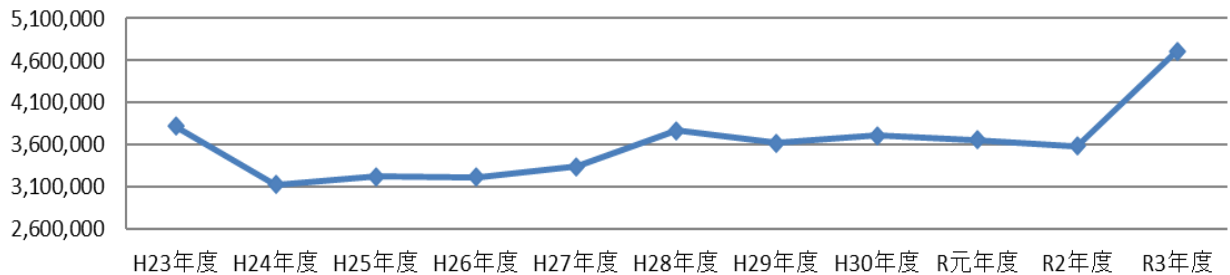
当初予算説明書

令和3年度当初予算の概要

令和3年度 一般会計当初予算については、総額 47 億 1,156 万 7 千円となり、前年度当初予算と比較して 11 億 2,844 万 9 千円の増額（131.49%）となりました。

これは、衛生関係で基幹的設備改良事業に係る工事請負費が増額となったことを主要因とするものです。

当初予算額推移



(単位:千円)

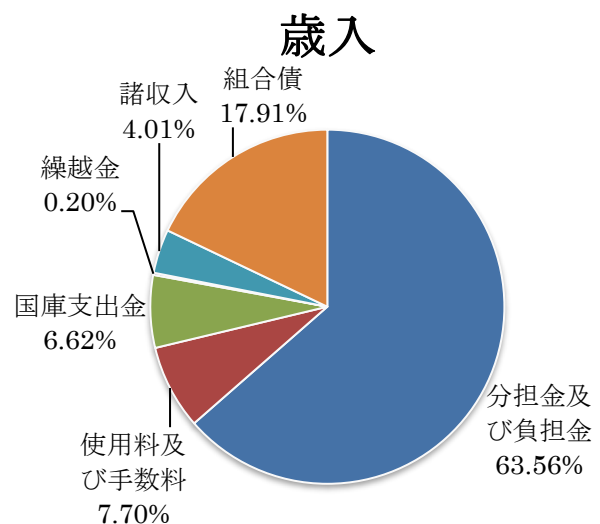
H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
3,823,729	3,129,027	3,220,859	3,218,789	3,340,795	3,766,990	3,622,889	3,708,543	3,660,798	3,583,118	4,711,567

歳入の内訳を款別に見ると、構成市からの負担金が 29 億 9,473 万 8 千円で、歳入の 63.56% を占め、清掃手数料、消防手数料等の使用料及び手数料は 3 億 6,272 万 8 千円（7.70%）となっています。

また、衛生関係で基幹的設備改良事業に係る国庫補助金を 3 億 1,199 万 1 千円、市指定ごみ袋の取扱い業務にかかるごみ袋の販売収入とごみ袋広告料として、1 億 5,662 万円を見込んでいます。

本年度の起債は、衛生債で 7 億 8,200 万円（基幹的設備改良工事、基幹的設備改良工事設計施工監理業務委託）、消防債で 6,180 万円（高規格救急自動車、消防ポンプ自動車）を計画しています。

前年度との比較では、負担金が 1 億 7,628 万 6 千円の増（106.25%）、使用料及び手数料が 4,579 万 9 千円の減（88.79%）、国庫補助金が 3 億 124 万 3 千円の増（2,902.78%）、組合債が 6 億 9,490 万円の増（566.69%）となっています。



歳入

(千円)

科 目	令和3年度	令和2年度	差	主な増減理由
1. 分担金及び負担金	2,994,738	2,818,452	176,286	
議会関係負担金	1,353	724	629	
総務関係負担金	79,076	81,509	△2,433	
清掃関係負担金(経常)				
清掃関係負担金	498,598	527,644	△29,046	ごみ処理施設維持補修費減
基幹的設備改良事業負担金	308,879	4,755	304,124	令和2年度～令和5年度事業
清掃関係負担金(建設)				
水処理設備負担金	70,851	78,854	△8,003	
清掃関係建設負担金	1,359	104,911	△103,552	し尿処理施設償還減
消防関係負担金	2,032,997	2,020,055	12,942	公債費、職員数増
消防関係建設負担金	1,625	0	1,625	信楽署下水道接続工事設計委託
2. 使用料及び手数料	362,728	408,527	△45,799	
行政財産使用料	1,610	818	792	自動販売機設置使用料増
し尿処理手数料	80,436	81,816	△1,380	量減少
浄化槽汚泥処分手数料	10,272	11,073	△801	量減少
ごみ処分手数料	262,910	307,320	△44,410	事業系ごみ量の減少
消防手数料	7,500	7,500	0	
3. 国庫支出金	311,991	10,748	301,243	
衛生費国庫補助金	311,991	10,748	301,243	循環型社会形成推進交付金
4. 繰越金	9,500	9,500	0	
5. 諸収入	188,810	186,991	1,819	
預金利子	3	3	0	
雇用保険掛金	75	60	15	
広告料	200	200	0	
団体保険事務手数料	672	672	0	
し尿くみとり券取扱業務負担金	100	106	△6	
市指定ごみ袋収入	155,900	155,400	500	実績による増
市指定ごみ袋広告料	720	720	0	
防災ヘリ運航調整交付金	2,000	2,000	0	派遣隊員2名
防災航空隊派遣元助成金	18,800	17,400	1,400	派遣隊員2名
防火管理者講習受講料	640	730	△90	
高速道路支弁金	9,500	9,500	0	
その他雑入	200	200	0	
6. 組合債	843,800	148,900	694,900	
衛生債	782,000	19,500	762,500	基幹的設備改良工事・監理業務
消防債	61,800	129,400	△67,600	高規格救急自動車、消防ポンプ自動車
合 計	4,711,567	3,583,118	1,128,449	

歳出の内訳を目的別（款別）に見ると、最も額が大きいのは衛生費の23億6,385万円で歳出全体の50.17%を占め、続いて消防費の18億5,484万円（39.37%）、公債費の4億897万3千円（8.68%）となっています。

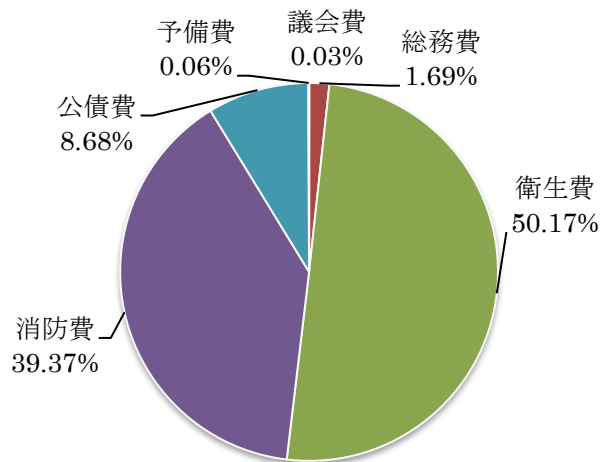
議会費は前年度と比較して62万9千円の増（186.88%）、総務費は243万3千円の減（97.03%）となっています。

衛生費は、前年度と比較して12億9,264万6千円の増（220.67%）となっています。市指定ごみ袋の取扱い業務にかかる袋の製造、流通販売に係る経費、し尿処理施設運転管理業務委託などの経費、し尿・ごみ処理に要する電気、薬剤、燃料などの費用に5億8,880万8千円、施設の維持補修に要する費用に1億3,164万4千円、ごみ処理施設基幹的設備改良事業に係る工事費等に14億277万9千円を計上しています。

消防費は、前年度と比較して5,861万5千円の減（96.94%）となっています。消防職員にかかる人件費15億6,331万6千円その他、救急自動車の更新に3,000万円、消防ポンプ自動車の更新に3,950万円を計上しています。

公債費では、本年度の元利金償還額として、衛生分1億2,297万5千円、消防分2億8,579万8千円、一時借入金利子20万円を計上しました。

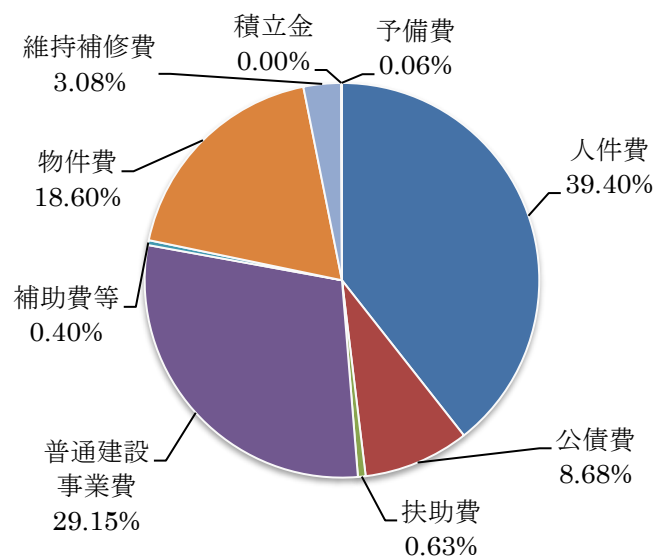
歳出（目的別）



つぎに性質別にみると、人件費が18億5,610万6千円と歳出全体の39.40%を占めています。特別職の他、総務部門7人、衛生部門29人（再任用職員5人を含む。）、消防部門205人（再任用職員3人を含む。）により、本組合における行政事務を行っています。

経費の支出効果が資本形成に向けられる投資的経費（普通建設事業費）は、13億7,326万9千円（29.15%）となり、衛生関係のごみ処理施設基幹的設備改良工事、基幹的設備改良工事設計施工監理業務委託、消防関係の救急自動車、消防ポンプ自動車の更新、信楽消防署下水道接続工事設計委託を計上しています。

歳出（性質別）



歳出

(千円)

科 目	令和3年度	令和2年度	差	主な増減理由
1. 議会費	1,353	724	629	
人件費	470	470	0	
物件費	883	254	629	議員研修費
補助費等	0	0	0	
2. 総務費	79,551	81,984	△ 2,433	
人件費	61,019	63,717	△ 2,698	人事異動減
物件費	18,152	17,754	398	
扶助費	170	300	△ 130	人事異動により児童手当減
補助費等	210	213	△ 3	
3. 衛生費	2,363,850	1,071,204	1,292,646	
人件費	231,301	257,765	△ 26,464	職員数減
物件費	687,185	583,993	103,192	ごみ処理施設可燃ごみ外部搬出処理費等の増
扶助費	2,370	2,525	△ 155	児童手当減
維持補修費	131,644	174,767	△ 43,123	ごみ処理施設整備工事等の減
補助費等	9,206	10,801	△ 1,595	大阪湾フェニックス災害復旧等負担金の減
普通建設事業費	1,302,144	41,353	1,260,791	ごみ処理施設基幹的設備改良工事等
4. 消防費	1,854,840	1,913,455	△ 58,615	
人件費	1,563,316	1,547,604	15,712	職員数増
物件費	170,166	179,620	△ 9,454	指令車2台リース期間終了等による減
扶助費	27,070	27,135	△ 65	
維持補修費	13,666	4,067	9,599	信楽署エアコン更新工事
補助費等	9,497	9,079	418	
普通建設事業費	71,125	145,950	△ 74,825	救急自動車、消防ポンプ自動車の更新等
5. 公債費	408,973	512,751	△ 103,778	し尿処理施設償還の減
6. 予備費	3,000	3,000	0	
合 計	4,711,567	3,583,118	1,128,449	性 質 別 割 合
人件費	1,856,106	1,869,556	△ 13,450	39.40%
物件費	876,386	781,621	94,765	18.60%
扶助費	29,610	29,960	△ 350	0.63%
維持補修費	145,310	178,834	△ 33,524	3.08%
補助費等	18,913	20,093	△ 1,180	0.40%
普通建設事業費	1,373,269	187,303	1,185,966	29.15%
公債費	408,973	512,751	△ 103,778	8.68%
予備費	3,000	3,000	0	0.06%

組合が管理する施設や設備の維持を行うための経費である維持補修費は、1億4,531万円(3.08%)となり、そのほとんどは、衛生センター設備の修繕工事にかかるものです。

その他、消費的な費用である物件費は、8億7,638万6千円(18.60%)となります。衛生関係では、し尿・ごみ処理に必要な電気代、薬剤費、燃料費、市指定ごみ袋の製造、流通販売にかかる経費、基幹的設備改良工事中の可燃ごみ外部搬出処理に係る費用などが、消防関係では、消防活動に要する消耗品、消防車両の点検整備費、指令システム等の保守費用、職員研修費などが含まれています。

(単位：千円)

義務的経費	2,294,689	人件費	1,856,106
		公債費	408,973
		扶助費	29,610
投資的経費	1,373,269	普通建設事業費	1,373,269
その他の経費	1,043,609	補助費等	18,913
		物件費	876,386
		維持補修費	145,310
		積立金	0
		予備費	3,000
		計	4,711,567

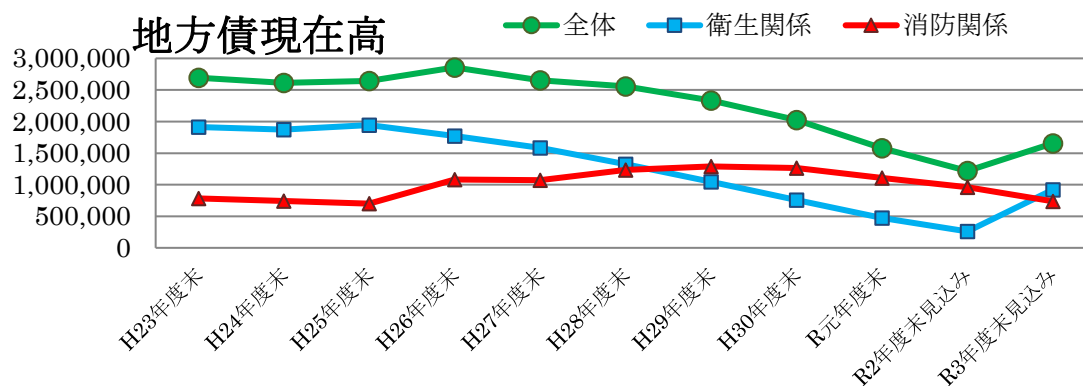
最後に将来世代の負担となる債務負担行為額及び地方債現在高についてです。衛生センター第2施設(ごみ処理施設)焼却灰等運搬用2tダンプの購入について、令和3年度から令和4年度までの2箇年、限度額635万円(令和3年度の支出額は0円)の債務負担行為を設定します。

また、地方債現在高は、令和3年度末見込額で16億5,694万4千円となります。

衛生債においては、既設建設分の償還が順次進んでいますが、基幹的設備改良事業に係る借入額により増額となっています。

消防債においては、計画的に行っている消防車両の更新のほか、高機能消防指令施設整備等の償還が進んでおり減少となっています。

なお、衛生関係にかかる地方債現在高については、令和2年度から令和5年度までの4箇年で実施するごみ処理施設基幹的設備改良事業に伴い、事業完了後には将来負担の増加が見込まれますが、改良後、15年間の稼働を目指しており、世代間の公平のための調整をはかるものです。



	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	R元年度末	R2年度末見込み	R3年度末見込み
全体	2,694,363	2,613,308	2,643,781	2,856,817	2,654,767	2,558,001	2,334,125	2,025,100	1,580,409	1,217,427	1,656,944
衛生関係	1,913,639	1,870,217	1,943,793	1,773,505	1,581,482	1,325,140	1,044,715	759,703	471,285	259,690	919,662
消防関係	780,724	743,091	699,988	1,083,312	1,073,285	1,232,861	1,289,410	1,265,397	1,109,124	957,737	737,282

歳入

(単位：千円)

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 1. 議会関係負担金	1,353	724	186.88% 629	8

平等割 100%

甲賀市	676.5 千円	(50.00%)
湖南市	676.5 千円	(50.00%)

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 2. 総務関係負担金	79,076	81,509	97.02% △2,433	8

平等割 20%、人口割 80%

甲賀市	47,193 千円	(59.68%)
湖南市	31,883 千円	(40.32%)

※ R2.10.1 現在 住民基本台帳人口

甲賀市	90,265 人
湖南市	55,102 人

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 3. 清掃関係負担金	807,477	532,399	151.67% 275,078	8

清掃関係経常負担金 498,598 千円

利用割 100% (し尿処理実績、ごみ処理実績)

甲賀市 347,722 千円 (69.74%)

湖南市 150,876 千円 (30.26%)

ごみ処理施設基幹的設備改良事業負担金 308,879 千円

利用割 100% (ごみ処理実績)

甲賀市 193,451 千円 (62.63%)

湖南市 115,428 千円 (37.37%)

※ 令和元年度 し尿処理実績量

甲賀市 22,115,460L

湖南市 4,056,700L

令和3年度し尿処理にかかる経費率 32.49%

※ 令和元年度 ごみ処理実績量

甲賀市 24,051.25t

湖南市 14,350.17t

令和3年度ごみ処理にかかる経費率 67.51%

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 4. 清掃関係建設負担金	72,210	183,765	39.29% △111,555	8

し尿処理施設水処理設備整備事業負担金 70,851 千円

平等割 20%、人口割 20%、利用割 60%

甲賀市 51,806 千円 (73.12%)

湖南市 19,045 千円 (26.88%)

清掃関係建設負担金 1,359 千円

平等割 20%、人口割 80%

甲賀市 811 千円 (59.68%)

湖南市 548 千円 (40.32%)

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 5. 消防関係負担金	2,032,997	2,020,055	100.64% 12,942	8

消防関係基準財政需要額割 100%

甲賀市 1,306,201 千円 (64.25%)

湖南省 726,796 千円 (35.75%)

※ 令和2年度 負担金割合算定消防費基準財政需要額

甲賀市 1,363,736 千円

湖南省 758,761 千円

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 6. 消防関係建設負担金	1,625	0	1,625	8

信楽消防署下水道接続工事設計委託

所在地の市 100%

甲賀市 1,625 千円

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	2. 使用料及び手数料 1. 使用料 1. 行政財産使用料	1,610	818	196.82% 792	8

施設使用料、電柱敷地料、自動販売機設置料を計上しています。

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	2. 使用料及び手数料 2. 手数料 1. 清掃手数料	353,618	400,209	88.36% △46,591	8

衛生事務に係る、し尿処理手数料、浄化槽汚泥手数料及びごみ処分手数料を計上しています。

前年度当初予算と比較しますと、公共下水道の進捗によるし尿処理手数料・浄化槽汚泥手数料の減額、事業系ごみ搬入量の減少によるごみ処分手数料の減額を見込んでいます。

し尿処理手数料 80,436 千円
 従量 20L ごとに 240 円
 臨時 1 回につき従量手数料に加算 720 円
 浄化槽汚泥処分手数料 10,272 千円
 1. 8kL 積載車 1 台 1,030 円
 3. 6kL 積載車 1 台 2,060 円
 ごみ処分手数料 262,910 千円
 家庭系 指定袋によらないもの 10kg ごとに 50 円
 事業系 指定袋によらないもの 10kg ごとに 220 円

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	2. 使用料及び手数料 2. 手数料 2. 消防手数料	7,500	7,500	100.00% 0	8

消防事務にかかる、危険物許認可事務手数料、り災証明等手数料を計上しています。

許認可手数料等 7,500 千円
 危険物許認可事務手数料
 り災証明等手数料

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	3. 国庫支出金 1. 国庫補助金 1. 衛生費国庫補助金	311,991	10,748	2902.78% 301,243	9

ごみ処理施設基幹の設備改良工事設計施工監理業務委託 事業費 7,554 千円
 国庫補助予定額： 4,610 千円
 循環型社会形成推進交付金
 補助金対象額 922,143 千円 $\times 0.5\% = 4,610$ 千円
 起債： 2,200 千円
 一般財源： 744 千円

ごみ処理施設基幹の設備改良工事 事業費 1,294,590 千円
 国庫補助予定額： 307,381 千円
 循環型社会形成推進交付金
 補助金対象額 922,143 千円 $\times 1/3 = 307,381$ 千円
 起債： 779,800 千円
 一般財源： 207,409 千円

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	4. 繰越金 1. 繰越金 1. 繰越金	9,500	9,500	100.00% 0	9

総務関係 1,000 千円
 清掃関係 3,500 千円
 消防関係 5,000 千円

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	5. 諸収入 1. 預金利子 1. 預金利子	3	3	100.00% 0	9

歳計現金預金利子

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	5. 諸収入 2. 雑入 1. 雑入	188,807	186,988	100.97% 1,819	9

市指定ごみ袋収入、滋賀県防災ヘリコプター運航調整交付金・助成金、高速道路支弁金、その他雇用保険掛金、広告料など他の科目に属さない収入を計上しています。

前年度当初予算と比較しますと、市指定ごみ袋収入については、実績により増額を見込んでいます。また、滋賀県防災航空隊に派遣する職員2名の防災航空隊派遣元助成金の増額を見込んでいます。

市指定ごみ袋販売収入、市指定ごみ袋広告料 156,620 千円
 滋賀県防災ヘリコプター運航調整交付金 2,000 千円
 滋賀県防災航空隊派遣元助成金 18,800 千円
 高速道路支弁金 9,500 千円

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	6. 組合債 1. 組合債 1. 衛生債	782,000	19,500	4010.26% 762,500	10

一般廃棄物処理事業 補助金対象事業内起債対象分 充当率 90%
 単独事業分 充当率 75%
 ごみ処理施設基幹の設備改良工事設計施工監理業務委託 事業費 7,554 千円
 起債予定額 : 2,200 千円
 国庫補助金 : 4,610 千円
 一般財源 : 744 千円

ごみ処理施設基幹の設備改良工事 事業費 1,294,590 千円
 起債予定額 : 779,800 千円
 国庫補助金 : 307,381 千円
 一般財源 : 207,409 千円

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	6. 組合債 1. 組合債 2. 消防債	61,800	129,400	47.76% △67,600	10

高規格救急自動車 事業費 30,000 千円
 起債予定額 : 26,900 千円
 施設整備事業 (一般財源化分)
 起債対象 28,900 千円 × 1/3 × 充当率 100% → 9,600 千円
 一般単独 一般事業 消防・防災施設整備事業
 (起債対象 28,900 千円 - 9,600 千円) × 充当率 90% → 17,300 千円
 一般財源 : 3,100 千円

消防ポンプ自動車 事業費 39,500 千円
 起債予定額 : 34,900 千円
 施設整備事業 (一般財源化分)
 起債対象 37,400 千円 × 1/3 × 充当率 100% → 12,400 千円
 一般単独 一般事業 消防・防災施設整備事業
 (起債対象 37,400 千円 - 12,400 千円) × 充当率 90% → 22,500 千円
 一般財源 : 4,600 千円

歳出

(単位：千円)

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	1. 議会費 1. 議会費 1. 議会費	1,353	724	186.88% 629	11
	一般財源	1,353			

議会費においては、組合議会活動に要する経費で、議員報酬、費用弁償、その他議会の開会に要する費用を計上しています。

令和3年度においては、定例会2回(3月及び9月)、臨時会6回、議員研修を見込み計上しています。

議員報酬(議長、副議長及び議員8人)	470千円
議会開会に係る費用弁償	20千円
会議録作成	65千円
議員研修に係る旅費、バス運転業務委託	629千円
その他 図書追録、消耗品費等	

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	2. 総務費 1. 総務管理費 1. 一般管理費	79,196	81,639	97.01% △2,443	11
	一般財源	79,196			

総務費 一般管理費においては、組合全般に係る人事・給与、財務・会計等の管理事務に要する経費で、事務局職員の人件費、各種システムに要する経費等を計上しています。

前年度当初予算と比較しますと、人事異動、人事院勧告改定により給料・職員手当・共済費等が減額となりました。

特別職報酬(正副管理者、情報公開、個人情報保護、行政不服審査会委員)	306千円
職員7人の人件費(給料、手当、共済費) ※児童手当除く	60,563千円
顧問弁護士委託	660千円
公文書管理支援委託	681千円
情報セキュリティ支援委託	800千円
地方公会計支援委託	476千円
例規管理システム使用料及びデータ更新委託	1,967千円
人事・給与管理システム賃借料及び保守委託	1,908千円
財務会計システム使用料(保守委託料は使用料に含む)	1,584千円

組合ネットワーク・サーバー管理 ※組合全体のネットワーク経費	3,706 千円
データセンター使用料 (528 千円)	
サーバー・ネットワーク機器賃借料 (2,428 千円)	
ネットワーク等管理委託 (750 千円)	
グループウェア使用料	942 千円
複合機使用料及び賃借料	373 千円
公用車 3 台賃借料	820 千円
その他 消耗品費、通信運搬費等	

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	2. 総務費 3. 監査委員費 1. 監査委員費	355	345	102.90% 10	14
	一般財源	355			

総務費 監査委員費においては、定期監査、決算審査及び出納検査の実施に要する経費で、監査委員の報酬、都市監査委員会の会費、負担金等を計上しています。都市監査委員会主催の総会・研修会等への参加を予定しております。

前年度当初予算と比較しますと、総会・研修会開催場所の変動により増額となっております。

監査委員 2 人の報酬	150 千円
都市監査委員会会費、負担金	46 千円
監査委員費用弁償、職員旅費	128 千円
その他 消耗品費等	

都市監査委員会総会・研修会等

- R3.5 滋賀県都市監査委員会定期総会 (米原市)
- R3.8 全国都市監査委員会総会・研修会 (広島市)

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	3. 衛生費 1. 清掃費 1. 清掃総務費	354,167	390,224	90.76% △36,057	14
	特定財源	80,536	し尿処理手数料 し尿くみ取券取扱 業務負担金	80,436 100	
	一般財源	273,631			

衛生費 清掃総務費においては、衛生業務に従事している職員の人件費、し尿の収集運搬業務の委託費、排ガス、水質等の分析業務委託に係る経費等を計上しています。

前年度当初予算と比較しますと、人事異動等による、給料・職員手当・共済費の減額、実績によるし尿汲み取り委託料等が減額となりました。

職員 29 人の人件費（給料、手当、共済費） ※児童手当除く	231,301 千円
し尿の収集・運搬業務委託（収集量確認事務含む）	101,604 千円
分析業務委託	4,068 千円

※適正な施設運営及び周辺環境への調査を行うため、ダイオキシン類、排ガス、水質、重金属、臭気、騒音、振動、ごみ質等の測定、分析を行っています。

その他 事務機器使用料、消耗品費等

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	3. 衛生費 1. 清掃費 2. し尿処理費	112,764	125,220	90.05% △12,456	17
	特定財源	10,272	浄化槽汚泥処分手数料	10,272	
	一般財源	102,492			

衛生費 し尿処理費においては、衛生センター第1施設で行っているし尿、浄化槽汚泥の処理に要する経費を計上しています。

し尿処理施設の運転管理については、本組合行財政改革基本方針に基づく民間活力の効率的な利用の観点を踏まえ、平成27年度から民間事業者に全面的に委託しています。

前年度当初予算と比較しますと、修繕項目の増加により修繕料が増額となりますが、令和2年度事業に工事延伸とした、し尿貯留槽防食防水改修工事については施設の全体的な計画の見直しにより減額となりました。

し尿処理施設運転管理業務委託

運転管理業務委託 22,605 千円

本年度予定している主な設備整備工事等

前処理設備点検整備工事 6,279 千円

汚泥処理設備点検整備工事 2,517 千円

消耗品、修繕関係

燃料費（ガス他） 284 千円

光熱水費（電気、水道） 22,475 千円

薬剤費（ポリ硫酸第二鉄、苛性ソーダ、メタノール、次亜塩素酸ソーダ、高分子凝集剤、活性炭等） 24,895 千円

修繕料 20,168 千円

その他設備消耗品等



歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	3. 衛生費 1. 清掃費 3. ごみ処理費	494,140	520,757	94.89% △26,617	18
	特定財源	419,530	ごみ処分手数料 262,910 ごみ袋収入 155,900 ごみ袋広告料 720		
	一般財源	74,610			

衛生費 ごみ処理費においては、衛生センター第2施設で行っている可燃ごみ等の処理に要する経費を計上しています。

ごみ処理施設は、平成7年度の稼働後27年目となる施設の長期安定稼働を目指すため、令和2年度から令和5年度までの4箇年で行う基幹的設備改良工事を進めています。

前年度当初予算と比較しますと、人員体制計画により、ごみ処理施設の運転管理業務のうち、粗大ごみ処理設備・焼却灰処理設備管理業務を委託することとし、委託料等が増額となりましたが、定期点検整備工事に係る整備箇所の減少により、工事請負費が減額となりました。

ごみ処理施設運転管理業務委託

ごみ処理施設 粗大ごみ処理設備・焼却灰処理設備管理業務委託 10,230千円

本年度予定している主な設備修繕

定期点検整備工事 87,633千円

ろ過式集じん器 ろ布賃借料 17,280千円

焼却灰処分（大阪湾広域臨海環境整備センターへ搬入）関係

大阪湾フェニックス焼却灰処分手数料 45,040千円

焼却灰運搬委託 37,370千円

大阪湾フェニックス建設負担金 4,143千円

消耗品、修繕関係

燃料費(A重油他) 3,803千円

光熱水費(電気、水道) 102,227千円

薬剤費(脱塩剤、重金属固定化剤、尿素水等) 45,925千円

修繕料 16,278千円

その他設備消耗品等

市指定ごみ袋取扱業務関係

市指定ごみ袋製造（購入費）	35,529 千円
市指定ごみ袋販売手数料	34,130 千円

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	3. 衛生費 1. 清掃費 4. ごみ処理施設整備事業費	1,402,779	35,003	4007.60% 1,367,776	20
	特定財源	1,093,991	衛生費国庫補助金 地方債	311,991 782,000	
	一般財源	308,788			

令和2年度から令和5年度までの4箇年で行う基幹的設備改良工事を進めています。本体工事及び設計施工監理業務委託を循環型社会形成推進交付金対象事業として実施しています。

また、基幹的設備改良工事中の可燃ごみ外部搬出処理に係る費用を計上しています。

基幹的設備改良工事設計施工監理業務委託	7,554 千円
可燃ごみ外部搬出処理業務委託	97,667 千円
基幹的設備改良工事	1,294,590 千円

ごみ処理施設基幹的設備改良事業計画	事業費割合
令和2年度：受注者による実施設計策定	0.78%
令和3年度：事業2年目（機械製作、現地工事）	29.35%
令和4年度：事業3年目（機械製作、現地工事）	36.94%
令和5年度：事業4年目（機械製作、現地工事）※事業最終年度	32.93%
令和6年度：工事完了に伴うCO2削減効果の検証（CO2削減条件3%以上）	

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	4. 消防費 1. 消防費 1. 常備消防費	1,702,067	1,691,626	100.62% 10,441	20
	特定財源	38,440	消防許認可手数料 高速道路支弁金 県防災航空隊派遣元助成金 県防災ヘリコプター運航調整交付金 防火管理者講習受講料	7,500 9,500 18,800 2,000 640	
	一般財源	1,663,627			

消防費 常備消防費においては、消防職員 205 人にかかる人件費、研修費、旅費、貸与品費、また、署所間をつなぐ回線をはじめとする通信運搬費、庁舎管理費等の経費を計上しています。

前年度当初予算と比較しますと、職員数増等により給料・職員手当が増額となっています。

職員 205 人の人件費（給料、手当、共済費） ※児童手当除く	1,563,316 千円
県消防学校、消防大学校、救命士研修所等にかかる受講負担金	4,781 千円
旅費	6,116 千円
職員健康管理業務委託	4,966 千円
職員貸与品費	12,752 千円
寝具使用料	6,319 千円
本部、各署の庁舎管理関係	
燃料費（庁用重油、灯油、ガス代）	4,941 千円
光熱水費（電気、水道、下水道代）	22,464 千円
通信運搬費（電話、携帯電話、消防専用線回線、郵送料）	16,080 千円
庁舎管理業務委託（庁舎清掃、総合庁舎管理、浄化槽清掃、可燃性ごみ収集運搬、感染性廃棄物処理等）	7,829 千円
その他 消耗品、手数料、保険料、使用料・賃借料、各種負担金等	



歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	4. 消防費 1. 消防費 2. 消防施設費	151,148	221,829	68.14% △70,681	24
	特定財源	61,800	地方債	61,800	
	一般財源	89,348			

消防費 消防施設費においては、消防車両等 37 台にかかる消耗品、ガソリン等の燃料費、点検整備費用、また、救助・救急活動等に必要な備品、消耗品等の経費を計上しています。

令和 3 年度においては、湖南石部分署配備予定の高規格救急自動車の更新、甲南消防署配備予定の消防ポンプ自動車の更新を行います。

前年度当初予算と比較しますと、令和 2 年度事業の救助工作車更新の減等により減額となりました。

本年度予定している主な事業

高規格救急自動車の更新（起債予定）	30,000 千円
消防ポンプ自動車の更新（起債予定）	39,500 千円

消防活動関係

消耗品（車両関係、消火・訓練・救急・救助活動、指令装置用）	7,710 千円
燃料費（車両用ガソリン・軽油、可搬ポンプ、チェーンソー用混合油）	8,752 千円
修繕料（車検、法定点検、車両機器等修理）	9,572 千円
手数料・保険料等（車検代行、機器検査、酸素・空気ボンベ検査充填、自動車保険等）	8,231 千円
消防緊急通信指令施設関係保守（通信指令システム、デジタル無線、車両動態管理装置等）	27,173 千円
自動車賃借料（消防指令車、連絡車等 3 台）	1,887 千円
署活動用無線等賃借料	957 千円
その他 消防活動用備品、化学薬剤、訓練用資材等	

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	4. 消防費 1. 消防費 3. 消防庁舎建設費	1,625	0	— 1,625	25
	一般財源	1,625			

信楽消防署下水道接続工事設計委託

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	5. 公債費 1. 公債費 1. 元金	404, 283	504, 783	80.09% △100, 500	25
	一般財源	404, 283			

公債費 元金においては、地方債の償還に要する経費のうちの元金分を計上しています。
令和3年度においては、非常用電源（甲南、信楽、土山）、高規格救急自動車（水口、甲西）の元金償還が始まります。

地方債償還金元金

衛生関係 9件 122,028千円

- H19 大阪湾圏域広域処理場整備事業
- H20 大阪湾圏域広域処理場整備事業
- H21 大阪湾圏域広域処理場整備事業
- H23 水処理設備整備事業
- H24 水処理設備整備事業・白煙防止用空気予熱器
- H25 白煙防止用空気予熱器
- H26 白煙防止用空気予熱器
- H27 薬剤供給設備
- H28 井戸改修工事

消防関係 11件 282,255千円

- H9 消防本部・水口消防署
- H10 消防本部・水口消防署
- H14 信楽消防署
- H16 甲賀分署・湖南石部分署
- H26 消防救急デジタル無線整備
- H26 高規格救急自動車
- H27 水槽付消防ポンプ自動車・化学消防自動車・高機能消防指令施設実施設計
- H28 水槽付消防ポンプ自動車2台・高機能消防指令施設整備
- H29 化学消防自動車・高規格救急自動車・高機能消防指令施設整備
- H30 全国瞬時警報システム受信機、はしご付消防自動車
- R1 非常用電源(自家発電設備)3基、高規格救急自動車2台

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	5. 公債費 1. 公債費 2. 利子	4,690	7,968	58.86% △3,278	25
	一般財源	4,690			

公債費 利子においては、地方債の償還に要する経費のうちの利子分及び一時借入金にかかる利子を計上しています。

令和3年度においては、ごみ処理施設基幹的設備改良事業、救助工作車、非常用電源（甲賀）更新工事の利子支払いが始まります。

地方債償還金利子

衛生関係	10 件	947 千円
消防関係	12 件	3,543 千円
R2	ごみ処理施設基幹的設備改良事業（新規）	
R2	救助工作車、非常用電源（自家発電設備）更新工事（新規）	

一時借入金利子

200 千円

※ 60,000 千円×2.0%×60/365 日 ≒ 200 千円

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	6. 予備費 1. 予備費 1. 予備費	3,000	3,000	100.00% 0	25
	一般財源	3,000			

予備費においては、予算編成当時予期しなかった予算外の支出又は予算超過の支出に充てるための額を計上しています。

歳出 主な増減内訳

科目（款・項・目）

2. 総務費 1. 総務管理費 1. 一般管理費

（単位：円）

節 内容	令和3年度予算額	令和2年度予算額	増減額	増減理由
2. 給料 給料	29,077,000	29,893,000	△ 816,000	人事異動減
3. 職員手当等 期末手当	6,419,000	7,087,000	△ 668,000	職員異動減 人事院勧告改定
4. 共済費 県共済組合負担金	9,535,000	10,125,000	△ 590,000	人事異動減

科目（款・項・目）

3. 衛生費 1. 清掃費 1. 清掃総務費

（単位：円）

節 内容	令和3年度予算額	令和2年度予算額	増減額	増減理由
2. 給料 給料	109,562,000	121,530,000	△ 11,968,000	人事異動減（職員数減）
3. 職員手当等 休日勤務手当	6,989,000	8,812,000	△ 1,823,000	人事異動減（職員数減）
3. 職員手当等 期末手当	23,684,000	27,333,000	△ 3,649,000	人事異動減（職員数減） 人事院勧告改定
3. 職員手当等 勤勉手当	18,909,000	20,934,000	△ 2,025,000	人事異動減（職員数減）
4. 共済費 県共済組合負担金	34,873,000	41,545,000	△ 6,672,000	人事異動減（職員数減）
4. 共済費 県退職手当組合負担金	13,631,000	15,631,000	△ 2,000,000	人事異動減（職員数減）
4. 共済費 社会保険料	1,578,000	87,000	1,491,000	再任用短時間勤務職員の増
12. 委託料 し尿汲み取り委託	97,440,000	99,084,000	△ 1,644,000	汲み取り量実績による減
12. 委託料 循環型社会形成推進 地域計画変更業務委託	0	508,000	△ 508,000	令和2年度業務
12. 委託料 し尿処理施設長寿命化 総合計画策定等業務委託	0	6,930,000	△ 6,930,000	令和2年度業務

科目（款・項・目）

3. 衛生費 1. 清掃費 2. し尿処理費

（単位：円）

節 内容	令和3年度予算額	令和2年度予算額	増減額	増減理由
10. 需用費 消耗品費	3,768,000	6,493,000	△ 2,725,000	購入計画による減
10. 需用費 修繕料	20,168,000	6,968,000	13,200,000	修繕項目の増
10. 需用費 光熱水費	22,475,000	24,092,000	△ 1,617,000	実績による減
12. 委託料 し尿処理施設運転 管理業務委託	22,605,000	23,760,000	△ 1,155,000	契約額確定による減
13. 使用料及び賃借料 パソコン賃借料	816,000	0	816,000	監視用パソコン 更新による増
13. 使用料及び賃借料 し尿収集車流量計 賃借料	4,699,000	6,218,000	△ 1,519,000	積載車の減
14. 工事請負費 汚泥処理設備点検 整備工事	2,517,000	3,495,000	△ 978,000	工事項目変動による減
14. 工事請負費 メタン発酵設備 改造工事	0	4,430,000	△ 4,430,000	令和2年度事業
14. 工事請負費 し尿貯留槽防食防水 改修工事	0	14,999,000	△ 14,999,000	令和2年度事業 (工事延伸)

科目（款・項・目）

3. 衛生費 1. 清掃費 3. ごみ処理費

（単位：円）

節 内容	令和3年度予算額	令和2年度予算額	増減額	増減理由
10. 需用費 市指定ごみ袋購入費	35,529,000	30,247,000	5,282,000	実績による増
12. 委託料 可燃ごみ受入業務委託	7,868,000	10,662,000	△ 2,794,000	業務範囲変更による減
12. 委託料 ごみ処理施設運転管理 業務委託ごみ処理施設 粗大ごみ処理設備及び 焼却灰処理設備管理業 務委託	10,230,000	0	10,230,000	職員数減による委託業務増
12. 委託料 粗大設備破砕刃再生委託	0	2,805,000	△ 2,805,000	令和2年度事業
13. 使用料及び賃借料 ろ過式集じん器 ろ布賃借料	17,280,000	8,873,000	8,407,000	ろ布更新リースによる増
14. 工事請負費 定期点検整備工事	87,633,000	116,000,000	△ 28,367,000	定期点検整備工事にかかる 整備箇所減
14. 工事請負費 流動砂搬送装置設置工事	0	1,320,000	△ 1,320,000	令和2年度事業 (工事延伸)
17. 備品購入費 2トンダンプ (焼却灰等運搬用)	0	6,350,000	△ 6,350,000	令和2年度事業 (更新延伸)
18. 負担金補助及び交付金 大阪湾圏域広域処理場 整備事業負担金	4,143,000	7,788,000	△ 3,645,000	令和2年度負担金の減

科目（款・項・目）

3. 衛生費 1. 清掃費 4. ごみ処理施設整備事業費

（単位：円）

節 内容	令和3年度予算額	令和2年度予算額	増減額	増減理由
12. 委託料 基幹的設備改良工事 設計施工監理業務委託	7,554,000	385,000	7,169,000	令和3年度事業
12. 委託料 可燃ごみ外部搬出 処理業務委託	99,925,000	0	99,925,000	基幹改良工事中の可燃ごみ 外部搬出処理費の増
14. 工事請負費 基幹的設備改良工事	1,294,590,000	34,618,000	1,259,972,000	令和3年度事業分

科目（款・項・目）

4. 消防費 1. 消防費 1. 常備消防費

（単位：円）

節 内容	令和3年度予算額	令和2年度予算額	増減額	増減理由
2. 給料 給料	703,819,000	691,346,000	12,473,000	職員異動増（職員数増）
3. 職員手当等 扶養手当	39,108,000	39,839,000	△ 731,000	対象者の減
3. 職員手当等 住居手当	7,248,000	8,113,000	△ 865,000	対象者の減
3. 職員手当等 特殊勤務手当	8,323,000	6,678,000	1,645,000	感染症り患者等搬送業務 手当、物件処理作業従事 手当の増等
3. 職員手当等 時間外勤務手当	54,025,000	55,968,000	△ 1,943,000	実績及び精査による減
3. 職員手当等 夜間勤務手当	13,323,000	14,216,000	△ 893,000	通信指令課勤務体制の変更 による減
3. 職員手当等 休日勤務手当	47,581,000	44,133,000	3,448,000	支給対象日の増
3. 職員手当等 管理職手当	22,947,000	21,561,000	1,386,000	対象者の増
3. 職員手当等 期末手当	158,083,000	159,070,000	△ 987,000	人事院勧告改定
3. 職員手当等 勤勉手当	125,268,000	122,836,000	2,432,000	職員異動増（職員数増）
4. 共済費 県共済組合負担金	242,238,000	244,278,000	△ 2,040,000	標準報酬月額等の減等
4. 共済費 県退職手当組合負担金	97,454,000	95,708,000	1,746,000	職員異動増（職員数増）
8. 旅費 旅費	6,116,000	6,967,000	△ 851,000	初任教育入校者数減等
10. 需用費 燃料費	4,941,000	5,823,000	△ 882,000	使用量の減及び燃料単価 変動による減
10. 需用費 修繕料	5,141,000	4,199,000	942,000	庁舎修繕内容による増
10. 需用費 光熱水費	22,464,000	23,796,000	△ 1,332,000	本部庁舎使用量の減等
12. 委託料 職員健康管理業務委託	4,966,000	6,594,000	△ 1,628,000	小児ウィルス性疾患抗体 検査等の減
13. 使用料及び賃借料 複写機使用料	1,164,000	1,608,000	△ 444,000	更新に伴うカウント料減
13. 使用料及び賃借料 複写機賃借料	1,371,000	1,890,000	△ 519,000	更新による減

科目（款・項・目）

4. 消防費 1. 消防費 2. 消防施設費

（単位：円）

節 内容	令和3年度予算額	令和2年度予算額	増減額	増減理由
12. 委託料 署活動用携帯無線機 周波数変更委託	0	940,000	△ 940,000	令和2年度業務
13. 使用料及び賃借料 自動車賃借料	1,887,000	4,701,000	△ 2,814,000	指令車（甲南・信楽） リース期間終了
14. 工事請負費 甲賀分署自家発電設備 更新工事	0	15,950,000	△ 15,950,000	令和2年度事業
14. 工事請負費 信楽消防署エアコン 更新工事	8,657,000	0	8,657,000	令和3年度事業
17. 備品購入費 救助工作車更新	0	130,000,000	△ 130,000,000	令和2年度事業
17. 備品購入費 消防ポンプ自動車更新	39,500,000	0	39,500,000	令和3年度事業
17. 備品購入費 災害対応特殊 救急自動車更新	30,000,000	0	30,000,000	令和3年度事業